

三陸沿岸道路（山田宮古道路）

山田第2トンネル貫通式のお知らせ

～山田宮古道路で延長が一番長いトンネルの貫通～

震災復興のリーディングプロジェクトとして事業を進めている三陸沿岸道路「山田宮古道路」（岩手県下閉伊郡山田町山田～宮古市金浜 延長14km）は、震災後事業化（平成23年11月）された復興道路・復興支援道路のうち、はじめて開通見通しを公表した区間（5区間・42km）のひとつです。

このたび、「山田宮古道路」の山田第2トンネル（平成26年7月着工）の貫通式が執り行われることになりましたのでお知らせいたします。

山田第2トンネルは、「山田宮古道路」に計画している4本のトンネルのうち、延長が1,985mと一番長く、豊間根トンネル、山田第1トンネルに続く3本目の貫通となり平成29年度開通の実現に向けて大きな前進となります。

また、貫通式では山田町長をはじめ、来賓者の通り初めを行うほか、山田第1保育所の園児による”虎舞”のお祝い披露も行われる予定です。

1. 日 時：平成28年3月18日（金）10：00～11：30
2. 集合場所：下閉伊郡山田町豊間根^{しもへい やまだまちとよまね}地内…別紙（会場案内図）を参照
3. 主催者：熊谷組・アイサワ工業・株木建設特定建設工事共同企業体
4. 式典内容：別紙次第参照
5. 山田第2トンネルの概要
トンネル延長：1,985m
掘削工法：NATMによる補助ベンチ付全断面工法（発破工法）
および上半先進ベッチカット工法
6. その他：会場ではヘルメットの着用をお願いします。（当日、主催者で準備します）

《発表記者会：東北専門記者会各社、岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ》

問い合わせ先

【貫通式典に関すること】

国道45号山田第2トンネル工事 熊谷組・アイサワ工業・株木建設特定建設工事共同企業体
下閉伊郡山田町豊間根第8地割94-6 電話 0193-83-5735

所 長 ふじわら まさお
藤原 正雄

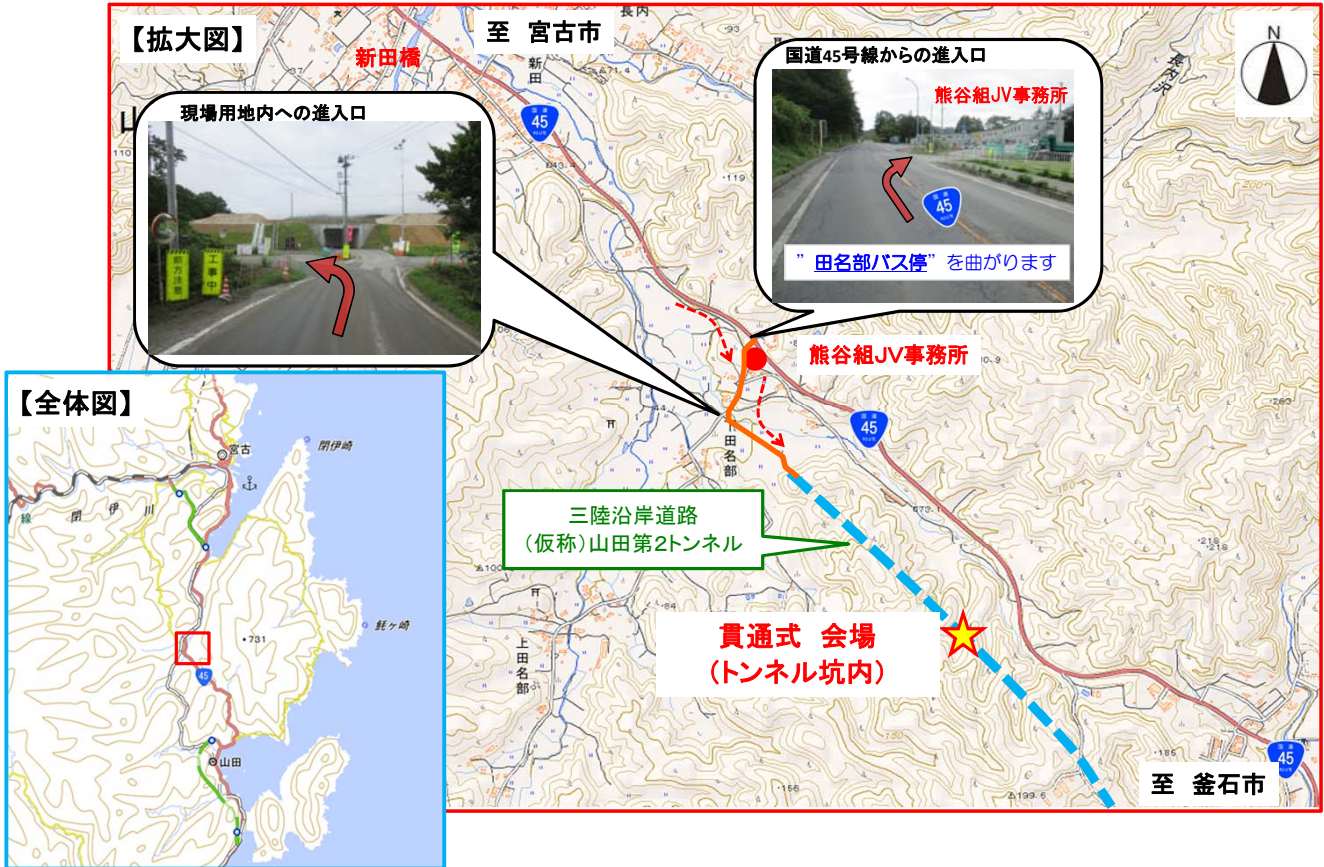
【事業に関すること】

国土交通省東北地方整備局 三陸国道事務所 電話 0193-62-1711(代表)

副 所 長 ひらおか ひろし
平岡 弘志

工務第一課長 ばば ひろゆき
馬場 裕之

山田第2トンネル（仮称） 貫通式 会場案内図



国道45号 山田第2トンネル工事

【施工者】熊谷組・アサヒ工業・株木建設特定建設工事共同企業体

工事概要

本工事は、延長約14キロの『山田宮古道路』の中で最も長いトンネルです。
トンネルの両側から掘削し、中央付近にて貫通します。
トンネル延長はL=1,985mの工事です。

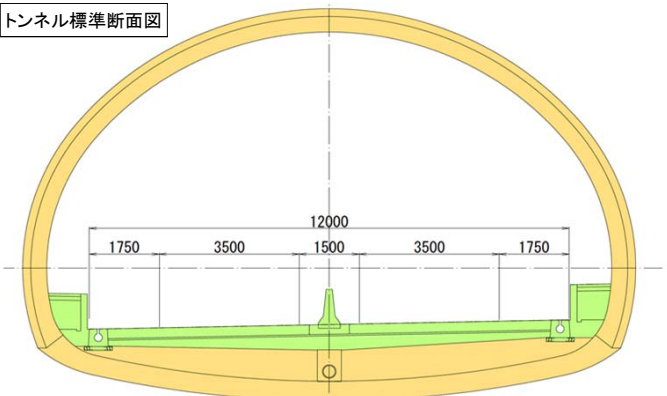
【工事場所】岩手県下閉伊郡山田町 地内～ 岩手県宮古市津軽石 地内

【工期】平成25年11月26日～平成28年 9月 9日

【工事内容】・トンネル 延長L=1,985m、幅員W=12.0m、掘削方法：発破工法ほか



トンネル標準断面図



貫 通 式 次 第

I. 式典日時 平成28年3月18日（金曜日）

集合 : 午前 9時45分
開式 : 午前10時00分
閉式 : 午前11時30分

II. 場所 山田第2トンネル坑内

点火会場 トンネル入口（宮古側）＝750m付近
貫通点会場 トンネル入口（宮古側）＝860m付近

III. 式次第

山田第2トンネル貫通式 式次第

【点火会場】

- 一、開式
- 一、貫通発破
- 一、貫通報告
- 一、来賓紹介
- 一、貫通点安全確認報告
- 一、貫通点移動

【貫通点会場】

- 一、貫通点清めの儀
- 一、貫通点通り初めの儀
- 一、発注者挨拶
- 一、来賓祝辞
- 一、樽神輿渡り
- 一、鏡開きの儀
- 一、乾杯
- 一、山田第1保育所による「虎舞」披露
- 一、施工者御礼
- 一、万歳三唱
- 一、閉式

山田宮古道路（山田～宮古南） L = 14 km

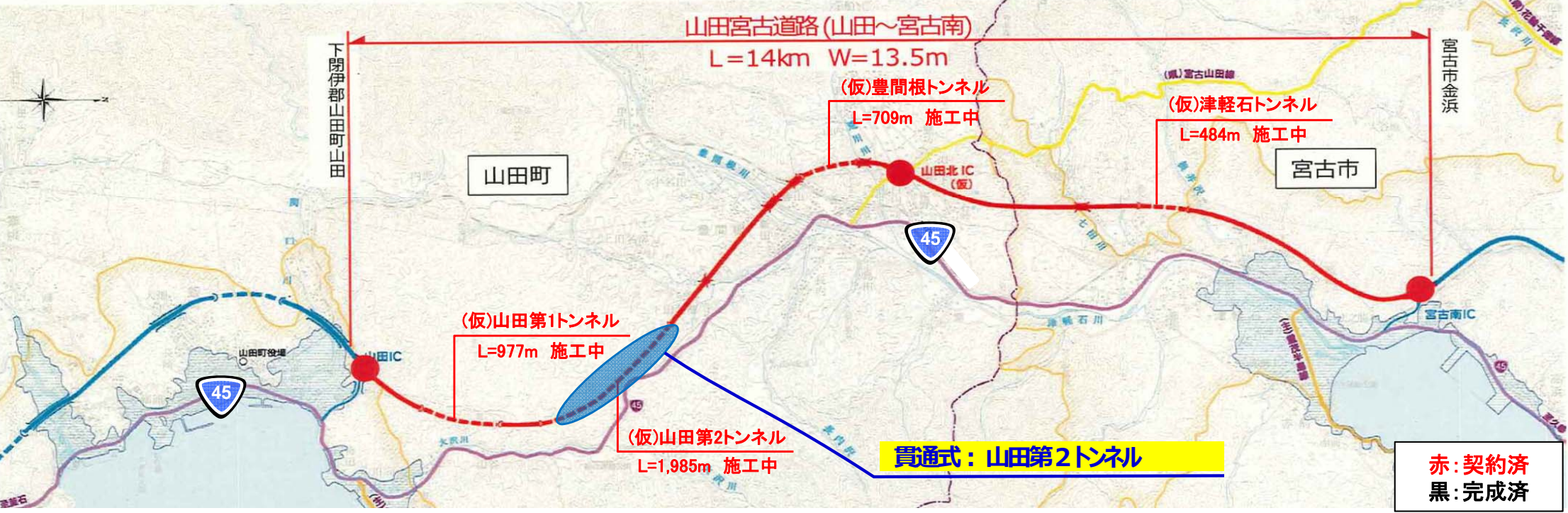
路線概要

三陸沿岸道路「山田宮古道路(山田～宮古南)」は、山田町山田から宮古市金浜を結ぶ約14kmの自動車専用道路です。現道の線形不良区間、津波浸水区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により主要港湾(釜石港)へのアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

平成27年度は、用地買収等を進め、改良工事、トンネル工事、橋梁工事を実施予定で、**平成29年度の開通**を目指します。

計画諸元

	山田宮古道路 (山田～宮古南)
起 点	下閉伊郡山田町山田
終 点	宮古市金浜
延 長	14km
幅 員	2車線 13.5m
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h



津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止が発生
- 山田宮古道路は、大規模災害時でも寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼山田町～宮古市間経路

- 三陸沿岸道路
- 国道45号
- 震災時の津波による通行止め箇所
- 震災時の津波浸水箇所



▼津波により寸断された国道

写真① 宮古市津軽石地区



写真② 山田町大沢地区



迅速で安定した救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

- 宮古保健医療圏(宮古市、岩泉町、田野畑村、山田町)の第二次救急医療施設は県立宮古病院のみだが、国道45号には急カーブ等が多く、救急搬送時に大きな課題
- 山田宮古道路の整備により、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全安心な住民生活に寄与

▼ 現道の隘路状況



- : 急カーブ箇所 (平面曲線半径150m未満箇所)
- ▲ : 急勾配箇所 (縦断勾配5%以上区間)

山田～宮古区間の国道45号

急カーブ箇所
(R < 150m)
10箇所



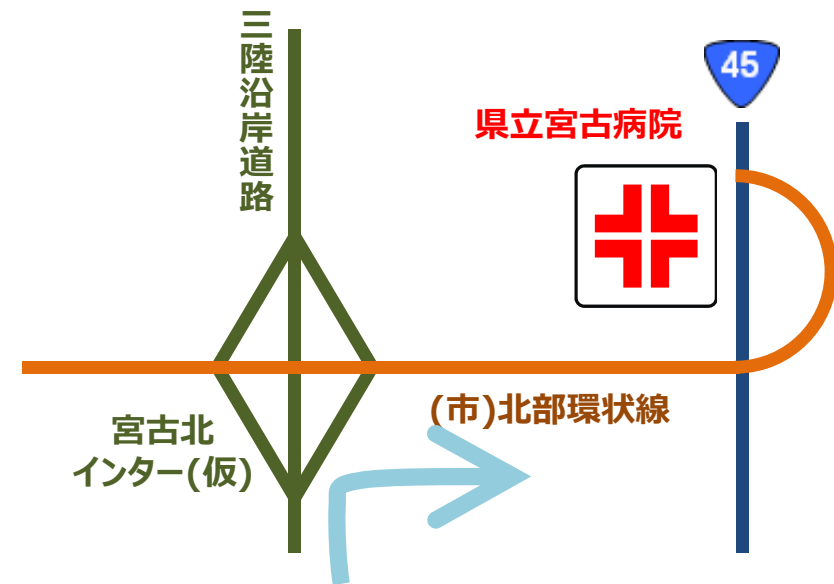
急勾配箇所
(i > 5%)
1,840m



山田宮古道路

急カーブ箇所 (R < 150m)
急勾配箇所 (i > 5%)
0箇所

▼ 宮古病院へのアクセスルート



山田町から県立宮古病院への搬送時間
現在 約40分 ⇒ 将来 約20分

新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平（八幡平市）
入込客数186万人/年



遠野盆地（遠野市）
入込客数154万人/年



展勝地（北上市）
入込客数77万人/年

世界遺産 平泉（平泉町）
入込客数208万人/年



中尊寺



毛越寺



三陸復興国立公園

浄土ヶ浜
（宮古市）



船越半島大釜崎
（山田町）



基石海岸
（大船渡市）



三陸ジオパーク

小袖海岸
（久慈市）



北山崎
（田野畑村）



龍泉洞
（岩泉町）

